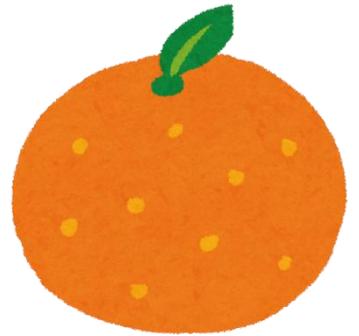


きしくまちづくり 新聞



1

* 特集

「教えて！民泊のお仕事」

☆修学旅行生の受け入れってどんなことするのか？
登録ってめんどくさいのでは？そんな疑問にお答えします！・・・(詳しくは中面で)

INDEX

1p 表紙

2・3p 特集

「教えて！民泊のお仕事」

4p みんなのページ

～地域のなんでも掲示板～

◆岐宿町の人口 (10月末現在)

※ () はH30.8月比

男性：1,523人 (-3) < 平均年齢51.8歳

女性：1,729人 (-12) < 平均年齢57.4歳

合計：3,252人 (-15) < 平均年齢54.8歳

世帯数：1,706世帯 (-7)

高齢化率：41.33% (+0.13)

* 高齢化率とは・・・

65歳以上の高齢者人口

総人口に占める割合のこと。



2ヶ月の間に7世帯、
15人も減っている・・・トホホ



●支援員のちょこっとコラム●

今回は「コタツで寝る危険性」についてです！

- 「コタツで寝ると風邪をひく」とよく言われますが、一步間違えると風邪だけでは済まないようです。

その一つが**心筋梗塞!**

コタツで寝てしまい、そのまま帰らぬ人に…なんてことになったら大変!!

コタツだけが原因ではないかもしれませんが、間違いなく**大きな要因の一つ**だそうですよ!

- でもどうして危険なの??

・上半身と下半身の**体温に大きな差がある**

・体温より高いコタツで異常に汗をかき、**脱水症状に陥る** (それにより血管の水分も失われ血液がドロドロに)

・腸の水分量も失われるので**便秘も引き起こす**

・狭い中で寝返りなどが出来ず、**関節や筋肉にも負担がかかる** (腰痛につながることも)

・結果的に疲れが取れず**睡眠のリズムが崩れる**

・のどや鼻が乾燥して**風邪をひきやすい**

体温以上の温度で体を温め続けることは、私たちが思っている以上に**体に負担がかかっています**。

つまり、「上半身に毛布や上着をかければいい」という対処ではなく、「**コタツでは寝ないこと**」が体を守る一番の方法なのです。

居心地が良くて、ついウトウトしてしまいがちなコタツ。「寝ちやいそう…」と思ったら**ベッドやお布団へ!**

※ワンちゃんやネコちゃんなども、人間と同じような症状を引き起こす可能性があるそうです。

どんなに可愛い寝顔でも移動してあげてくださいね。



*特集「教えて！民泊のお仕事」

今五島市では体験型観光を推進しており、全国の修学旅行生を受入れています。ここ岐宿町でも昨年度は464人758泊を受入れ、今年度は581人962泊の修学旅行の受入れを予定しています。民泊事業は平成27年度から本格的に受入を始めて4年目を迎えますが、年々受け入れ数が増加し、実はそれに対応できるだけの民泊家庭が不足しています！！体験交流協議会事務局が隔月で発行している「体験交流協議会だより」で、民泊家庭の募集を呼び掛けていますが、なかなか登録数が伸びません。

民泊をしてみたいなあ～興味はあるけどなあ～でも大変そうだし・・・とお感じの方も実は多いかも知れません！

そこで！実際に受入れをされている方に生の声を聞いてきました！
これならできそう！と思ってもらえたらうれしいです！

2

(注)この民泊は農林漁業などを体験するもので、
都会の民泊とは違います。

／ 我が家に修学旅行生がやってきたら？／



民泊受入れってどんなことするの？それが一番気になりますよね？ 民泊受入れ歴4年目の坂井豪さん(69歳)に聞きました。

～坂井さんのとある一日～



●夕方5時・魚津ヶ崎公園にて「対面式」！

ここで初めて受け入れる子供たちとのご対面です。

●5時半・自家用車に乗せて自宅へ・・・

はじめはお互い緊張しますが景色を眺めながら見えるものを説明したりするうちに慣れてきますよ。

(受入れはだいたい1家庭3人から4人。車1台に乗れない場合は事務局で送迎してくれるので、軽自動車でも大丈夫です)

●6時・自宅に到着！

みんなで夕食の準備をします。簡単なことや食卓の準備などを手伝わせています。

メニューのレパートリーはだいたい決めています。煮物、揚げ物、お刺身、五島うどんも定番ですね。五島はお魚が美味しいので初日はだいたいお魚を用意します。中には刺身を初めて食べるお子さんもいるんですよ。

ご飯を美味しいと言ってたくさん食べてくれるのが一番の喜びですが、中にはほとんど食べてくれない子もいます。

●8時・片付けとお風呂

順番にお風呂に入ります。

女の子は男の子より時間がかかりますね。笑

我が家は外にでると真っ暗なので、星空観察などもしたりしますよ。

●11時頃・就寝

初日は疲れているのか、寝るのが早いですよ。まだ起きていても「寝る時は電気を消してね」と伝え先に寝てしまいます。笑

●翌朝7時半・朝食～ふれあい交流体験

午前中はだいたい民泊家庭でいろいろな体験をします。

体験は民泊家庭に委ねられていてそれぞれの家庭で考えた「ふれあい交流体験」をします。

私は朝食後、海や教会を見に連れていったり、時間があるときは城岳に登って景色を見せたりします。(道中は五島の歴史の話しをします)そのあとは、我が家はソバ打ち体験やピザ釜でのピザ焼き体験が多いですね。

●13時～16時・選択体験

子供たちが事前に選択していた田舎ならではの体験の時間です。

それぞれの体験場所に送迎はしますが、これは登録されているインストラクターが付いての体験なので、その時間はお任せします。だいたい3時間くらいなので、夕食の買い物や下ごしらえはこの時間にできます。

ちなみに私は「陶芸体験」や「ソバ打ち体験」のインストラクターもしているのですが、この時間は受け入れることが多いです。

●17時・子供たち自宅へ

子供たちが帰ってきます。ここからの行程は初日と同じです。

1泊の時もありますが、だいたい2泊が多いですね。

「船釣り体験」や「波止釣り体験」で釣れたお魚(アジが多い)のおすそ分けを頂くことが多いので、夕食は一人一匹づつ「捌き体験」をさせて、お刺身やアジフライにします。自分で捌いた魚は格別でみんな喜んでいっぱい食べますよ。

●翌朝7時半・魚津ヶ崎公園にて離村式

いよいよお別れです。

お礼の言葉や感想を言いながら涙する子たちもいます。記念撮影をしてバスに乗り込んだ子供たちに紙テープを渡し、見えなくなるまで手を振ります。すっかり打ち解けた子供たちとの別れは、安堵もありますが、やはり寂しいですね。

／ 坂井さん教えて！／

そうは言っても大変なこともあるはずですよね？

やっぱり寝具の準備ですねえ・・・うちは夫婦二人でやっていますが、洗濯や布団干しの体力や部屋の大きさからも4人が限度です。あとアレルギー対応ですね・・・喘息の子やハウスダストアレルギーの子は気を使います。でもそのお陰で家のすみずみまでピカピカですよ！笑



とにかく子供たちとの会話が楽しいです。食事を喜んで食べてくれたり完食してくれると嬉しいですし、布団干しなどは運動にもなり健康増進にも役立っています。メニューを考えたり、体も動かすので、ボケ防止にもなっていると思います。大変とらえるか否かは考え方次第！私はこの仕事が生き甲斐です！

*民泊家庭や体験インストラクターになるにはどうしたらいいの？



受け入れた時の仕事内容はだいたい分かったけど、手続きはどうするの？自分の家は今のままで登録できるの？
気になってきましたよね？

このページでは、民泊家庭として登録されるまでの流れや注意点と、受入料金、また体験インストラクターについてご説明します。
体験交流協議会事務局の峯田君に聞きました！

3

事務局の峯田君おしえて！

◆民泊受入れまでの手続きは？



- ①事務局立入調査(家屋平面図作成)
- ②消防立入調査
- ③保健所立入調査
- ④簡易民宿許可証発行
- ⑤衛生管理講習会受講
- ⑥民泊受入

事務局がご相談にのりますのでご安心を。
⑤は約2時間程度の講習です。

◆登録に必要なものは？



- ①家の平面図
- ②農地台帳(所有者のみ)
- ③火災報知機
- ④印鑑(認印可)
- ⑤振込口座(できれば農協)
- ⑥浄化槽保守点検業務委託契約書
- ⑦浄化槽法定検査結果書
※⑥⑦は浄化槽設置の場合のみ
- ⑧旅館営業許可申請書一式

書類作成等は事務局が手伝いますので安心して下さいね。

◆登録に必要な経費はどのくらい？

- ・滞納のない証明書：300円
- ・住民票：300円
- ・旅館業営業許可申請手数料：22,000円
- 合計22,600円なんですが・・・

うち五島市が11,000円を補助し、協議会が8,000円を負担するので、実質負担額は**3,600円**です！

◆受入料金はどのくらいなの？

一番気になるのはここですよ～

- ・民泊(1泊)：4,436円/1人
- 2泊目～：4,536円/1人
- ・ふれあい交流体験
昼食込み：1,925円/1人
昼食なし：1,520円/1人

例
2泊3日(昼食込み)4人受入れの場合
(4,436円+4,536円+1,925円)×4 = **43,588円**
1泊2日(昼食込み)4人受入れの場合
(4,436円+1,925円)×4 = **25,444円**

この料金の中から食材や光熱費、ガソリン代などをまかなくていただきますが、支払いは後払いになります。

◆どんな選択体験があるの？

- *船釣り *波止釣り *陶芸
- *トールペイント *ビーチ遊び
- *魚捌き *郷土料理作り
- *ソバ打ち *かんころ餅つき
- *トレッキング 他・・・

インストラクターには各体験料をお支払います。船釣り、波止釣りが人気ですよ！

◆ふれあい交流体験は何をさせたらいいの？

- *うどん作り *そば打ち
- *釜でご飯を炊く *農作業
- *かんころもち *手芸

対面式があった翌日の午前中はだいたい各家庭で何かしらの体験をして過ごしますが、内容はそれぞれの家庭にお任せしています。皆さんこんなことをされているようですよ。

●色々な体験のインストラクターを募集中です！自薦他薦問いません！



注目！

だんだんその気になっては来たけど・・・家が古いしリフォームするには資金がなあ・・・とお考えの方に朗報！
民泊や船釣りインストラクターを始めたい方への補助金があります！！是非ご活用ください。

(注)船釣り体験のインストラクターになるには、遊漁船登録が必要です。

(1) 対象者	民泊家庭または民泊を始めようとする者
(2) 補助対象事業費の上限額	改修事業費 上限100万円 うち整備箇所毎の上限額 ①調理場 上限80万円 ②浴室・脱衣所 上限50万円 ③トイレ・洗面所 上限80万円
(3) 補助率	1/2

(1) 対象者	遊漁船を使用して漁業体験を提供するもの
(2) 補助対象内訳	遊漁船登録に必要な経費 ①遊漁船業務主任者講習会受講料 ②小型船舶定期検査又は中間検査 ③法定備品の整備費用 ④その他特に市長が認めるもの
(3) 補助率	1/2



民泊やインストラクターについて少しでも興味が沸いたり、話だけでも聞いてみたいと思った方！お気軽にお問合せ下さい！
内容についての相談やお問い合わせ／五島市岐宿支所地域振興班内「体験交流協議会事務局：担当峯田」0959-82-1117



Merry Christmas♪

●みんなのページ● ～地域のなんでも掲示板～



4

●9月・10月に開催したまち協事業のご報告！

◎**巖立神社例大祭の村まわり／村まわり実行委員会** ◆9月16日(日)



昨年は悪天候で中止になった村まわりも今年は天候に恵まれ、二年分のパワーで盛り上がったようです。1,300年余の由緒ある巖立神社の伝承行事。今後も末永く継承して行ってほしいですね。

◎**岐宿中学校体育大会／岐宿中学校PTA** ◆9月23日(日)



爽やかな秋晴れの中、保護者や祖父母、地域の方総勢500人の来場者で大いに盛り上がりました。岐宿小学校1年生から6年生までの105名も参加し小中連携も図れたようです。

◎**地域交流運動会／山内保育園** ◆9月29日(土)



56年続いた山内保育園最後の運動会でした。あいにくの雨になり、旧山内小学校の体育館での開催になりましたが、プログラムに山内の特産品を取り入れるなどオリジナリティ豊かでアットホームな運動会でした。

◎**地域交流大運動会／川原保育園** ◆日程10月6日(土)



48年間続いた川原保育園の最後の運動会でした。運動会日和の最高の天気で、来場者も多く活気に溢れていました。最後に地元特産品が当たる抽選会も行われ大いに盛り上がっていました。

◎**秋まつり／白百合愛児園** ◆日程：10月20(土)



オープニングでは園児、職員の和太鼓演奏が披露され、地域の方のバンド演奏、園児の仮装行列にも会場が沸きました！地域の方々も多数参加されており、食品バザーや餅まきお菓子まきも盛り上がりました。

◎**岐宿っ子まつり／岐宿っ子まつり育成協議会** ◆10月28日(日)



午前中のふれあい交流会では学年単位で保護者や地域の方々と芋料理、竹細工、餅つき、ぞろ作りをし、午後の学習発表会では各学年の発表と全校合唱で会場の皆さんへ元気を届けました。

●里親やりませんか？(五島南高等学校より)

一人ひとりの生徒を大切に、農業・漁業体験や地域の祭りなどに参加し、温かい地域の方々といふれあうことで「社会性」や「生きる力」を育むことを目的とした「人間力をUP↑する！夢トライコース」の受入が今年度4月からスタートし(6名受入れ)早や8か月。

来年度の受け入れ準備も始まっていて、先日留学体験も行われました。里親は大変だとは思いますが、やりがいがあると思います。

里親になってもいいよという方、または説明だけでも聞いてみたいという方、まずはご一報下さい。



●イベントなどのお知らせ

◎**第36回 八朔ロードレース大会**

◆日程：平成30年12月9日(日)

◎**第32回 岐宿町産業祭**

◆日程：平成30年12月22(土)
10:30～12:30

◎**平成31年五島市岐宿地区成人式**

◆日程：平成31年1月4日(金)

◎**第26回 きしく町内一周駅伝大会**

◆日程：平成31年1月20日(日)

●新聞に載せて欲しいことはありませんか？

いりませんか？コーナーや探し物、募集など、この新聞を利用して岐宿住民に知らせたいこと、また特集ページやシリーズ「岐宿町ってどんなまち？」で取り上げてほしい話題などありましたらご遠慮なく集落支援員(泉井)まで。

この新聞を通し、地域の皆さんを「つなぐ」お手伝いができたら嬉しいです。

●編集後記

皆さんこんにちは。岐宿支所、集落支援員の泉井です。あっという間にもう12月。朝晩がめっきり寒くなりましたね。12月は師走と言われ駆け足で終わってしまう月のようです。今年最後の1か月！大事に過ごしたいですね。

今月のはじめに岐宿支所玄関に「クリスマスツリー」を設置する予定です。お宅に眠っている不要な「飾りもの」がありましたらどうぞ自由に飾ってください。

また前々回から予告しています「ジオサイト写真展」も12月中に開催予定ですので、岐宿支所に来られた際はどうぞご覧になって下さいね。

これからどんどん寒くなります。昼間は暖かい日もあるので、朝晩と日中の気温差で体調を崩さないよう、健康管理に気を付けてください。次回の発行は来年2月を予定しています。

今回も読んでいただきありがとうございます。

文責：岐宿支所集落支援員

